

**【230721-1】医療に関する県民調査230608**

設問タイプ	質問番号	設問文
SA	SC1	あなたがお住まいの都道府県について、ご回答ください。
SA	Q1	あなたがお住まいの市町村を、ご回答ください。
SA	Q2	現在、同じ病気やけがのために、3ヶ月以上にわたり、定期的に医療機関で受診していますか。当てはまるもの1つをお選びください。
SA	Q3	あなたには、日常的な体調不良や病気・けがの診察や、健康に関する相談に対応してくれる医師（以下「かかりつけ医」という。）がいますか。当てはまるもの1つをお選びください。
SA	Q4	あなたにとっての「かかりつけ医」がいる病院・診療所の種類について、最も当てはまるもの1つをお選びください。
MA	Q5	あなたが「かかりつけ医」に期待するもののうち、特に重視しているものを、2つまでお選びください。（2つまで）
SA	Q6	かぜのひきはじめ等の軽度の体調不良の際、あなたはどのように対処することが多いですか。最も頻度が高いもの1つをお選びください。
MA	Q7	平日のお昼過ぎに体調不良を覚え、当日中に医療機関で受診したほうがよさそうだと考えたとき（自分一人で医療機関を受診できる程度の体調不良とします）。あなたは、受診先の医療機関をどのように選びたいと思いますか。当てはまるものを2つまでお選びください。（2つまで）
SA	Q8	一部の大規模な病院では、紹介状を持たずに外来受診すると、国の制度により、通常の医療費とは別に「特別な料金（選定療養費）」がかかります。あなたは、過去1年以内にこの「特別な料金（選定療養費）」を支払って、このような病院で紹介状を持たずに初診を受けたことがありますか。当てはまるもの1つをお選びください。【「特別な料金（選定療養費）」について】現在、入院医療を担う一部の病院に外来患者が集中することで、患者の待ち時間が長くなったり、勤務する医師の外来診療の負担が重くなったりする課題が生じています。外来医療を担う医療機関との間で役割分担をすることで、このような病院が入院医療に注力できるように、国の制度によって、一部の大規模な病院では、紹介状を持たない初診の外来患者等から、通常の医療費（3割負担等）とは別に特別な料金（選定療養費）を徴収することとなっています。
MA	Q9	紹介状を持たずに、大規模な病院で受診した理由について、当てはまるものを2つまでお選びください。（2つまで）
SA	Q10	あなたは「お薬手帳」を持っていますか（スマートフォンのアプリ等による電子版のお薬手帳も含まれます）。当てはまるもの1つをお選びください。【「お薬手帳」について】自分が使っている薬の名前・量・日数・服用方法などを記録できる手帳です。お薬手帳は、薬局にて無料で配布されているほか、スマートフォン等に専用のアプリを入れて使う電子版のお薬手帳もあります。
SA	Q11	最近1年以内に、医療機関で処方された薬を医療機関や薬局で受け取った際に、あなたは「お薬手帳」を提示しましたか。当てはまるもの1つをお選びください。
SA	Q12	最近1年以内に、受診した医療機関において、医師や看護師等に対して「お薬手帳」を提示しましたか。当てはまるもの1つをお選びください。
MA	Q13	「お薬手帳」を提示しなかった理由は何ですか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）
SA	Q14	あなたは医療機関から処方を受けた薬を受け取る際に、「後発医薬品（ジェネリック医薬品）」を選択していますか。当てはまるもの1つをお選びください。【「後発医薬品（ジェネリック医薬品）」について】先発医薬品（新薬）の特許期間が切れた後に、効き目や安全性が同等のものとして、ほかの製薬会社による製造・供給が認められた医薬品のことを指します。一般に先発医薬品と比べて価格が安くなるため、患者の経済的な負担の軽減や、保険財政の改善に役立つものとして、普及が
MA	Q15	後発医薬品（ジェネリック医薬品）を選択しない理由は何ですか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）
SA	Q16	入院医療では、それぞれの患者の状況に応じて、入院する病院や病棟を変える場合があります。（例えば、手術の前には「急性期病院」に入院し、リハビリテーションを行う段階では「回復期病院」に転院し、長期にわたって療養が必要となる患者は「療養病棟（療養病棟）」に転院するなど）。このことについて、あなたは知っていましたか。当てはまるもの1つをお選びください。
SA	Q17	あなたは現在、アレルギー疾患（気管支ぜん息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎、花粉症、食物アレルギー等）を持っていますか。当てはまるもの1つをお選びください。
MA	Q18	あなたが持っているアレルギー疾患は何ですか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）
SA	Q19	この1年間、あなたはどのように対応していましたか。あなたの状況に最も近いもの1つをお選びください。（複数を組み合わせてアレルギー疾患に対応している場合は、最も重視した（している）対応をお選びください。）
SA	Q20	あなたは、脳死と判定された場合、または心臓が停止し死亡と判断された場合の臓器提供について、提供する・しないに関する意思表示（運転免許証や健康保険証、マイナンバーカード等の意思表示欄への記入による）を行っていますか。当てはまるもの1つをお選びください。
SA	Q21	あなたは、臓器を提供する・しないに関する意思表示をしていることを、家族や親しい方に話していますか。当てはまるもの1つをお選びください。
SA	Q22	あなたは、臓器を提供する・しないを決めていますか。また、その意思表示をすることを考えていますか。当てはまるもの1つをお選びください。
SA	Q23	仮に、あなたのご家族が脳死と判定された場合、または心臓が停止し死亡と判断された場合に、その方が臓器提供する意思を表示していた場合、あなたはその意思を尊重しますか。当てはまるもの1つをお選びください。
SA	Q24	あなたは、仮に、ご自分が脳死と判定された場合、または心臓が停止し死亡と判断された場合に、臓器提供をしたいと思いませんか。当てはまるもの1つをお選びください。
MA	Q25	あなたは、がんを予防するために、どんなことを実践していますか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）
SA	Q26	症状が出る前のがんを発見し、早期の治療に結び付けるために、胸や胃のレントゲン撮影やマンモグラフィ検査などによる「がん検診」が行われています。あなたは、このような「がん検診」を受けたことがありますか。当てはまるもの1つをお選びください。
MA	Q27	あなたがこれまで、あるいは最近、がん検診を受けない理由は何ですか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）
SA	Q28	新型コロナウイルス感染症が流行した期間、感染を危惧してがん検診を受診しなかったことはありますか。当てはまるもの1つをお選びください。
MA	Q29	あなたは、どのようなところから、がんに関する情報を得ていますか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）
SA	Q30	がん専用サイト「千葉県がん情報 ちばがんナビ」では、がんに関する知識や、県内の医療機関、不安や悩みを相談できる身近な窓口、各種の支援制度などを紹介しています。あなたは、「千葉県がん情報 ちばがんナビ」を知っていますか。当てはまるもの1つをお選びください。【「千葉県がん情報 ちばがんナビ」のページ】 <a href="http://www.pref.chiba.lg.jp/pbqnv/">http://www.pref.chiba.lg.jp/pbqnv/</a>
MA	Q31	早期発見と治療方法の進歩により、多くのがんの生存率は向上しており、がんと診断された方で、働いている方の約7割は、治療と仕事を両立しながら同じ職場に復帰していると言われていています。あなたが、がんと診断されたら、治療と現在の仕事を両立してゆくにあたって、どのような支援や取組が必要と思いませんか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）
SA	Q32	がんに対する積極的な治療を行わずに症状緩和に専念する場合、どこで過ごしたいと思いませんか。当てはまるもの1つをお選びください。
SA	Q33	あなたは、がんゲノム医療※について知っていましたか。当てはまるもの1つをお選びください。【※「がんゲノム医療」について】がん細胞のゲノムを調べて、遺伝子の変化をもとに患者一人ひとりの体質や病状に合わせて適切な治療などを行う医療です。がんゲノム医療は、「がん遺伝子パネル検査」とよばれる遺伝子検査で、数十から数百個の遺伝子の変化を調べることから始まります。ただし、保険診療による検査をだれもが受けられるわけではなく、いくつかの条件に当てはまる人しか受けることができません。（詳細はこちら <a href="https://for-patients.c-cat.ncc.go.jp/">https://for-patients.c-cat.ncc.go.jp/</a> ）

**【230721-1】医療に関する県民調査230608**

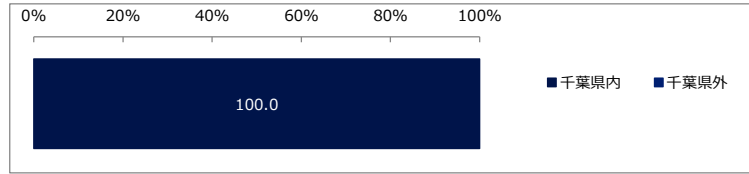
設問 タイプ	質問番号	設問文
MA	Q34	あなたは、がん対策について、県としてどのようなことに力を入れてほしいと思いますか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）
SA	Q35	あなたは、救急安心電話相談＃7009、こども救急電話相談＃8000について知っていますか。また、利用したことがありますか。当てはまるもの1つをお選びください。
MT	Q36	心臓の異常に関連した症状についての質問です。仮に、次にあげる症状があなた（又はあなたの家族）に生じた場合、あなたは救急車を呼ぼうと思いますか。当てはまるもの各1つをお選びください。
MT	Q37	脳卒中に関連した症状についての質問です。仮に、次にあげる症状があなた（又はあなたの家族）に生じた場合、あなたは救急車を呼ぼうと思いますか。当てはまるもの各1つをお選びください。
MA	Q38	あなたがお住まいの地域において、不足であると感じる診療科はありますか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）
MA	Q39	自宅などの居住の場に、医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、理学療法士（リハビリ）等の医療関係者が訪問して行う医療のことを「在宅医療」といいます。在宅医療を受けることについて、どのようなイメージをお持ちですか。ご自身のイメージに近い項目を3つまでお選びください。（3つまで）
SA	Q40	仮に、あなたが、病気で長期にわたる治療・療養が必要になったとします。医師からは、あなたの希望で、「在宅医療」、「入院治療」のいずれでも対応できると言われました。こうした場合、あなたは、どちらでの治療・療養を希望しますか。最もあてはまるもの1つをお選びください。
MA	Q41	入院医療を希望する理由はなぜですか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）
MA	Q42	在宅医療を希望する理由はなぜですか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）
SA	Q43	あなたは、あなた自身又は家族が夜間や休日に具合が悪くなり、自宅や施設に来てもらい診療（往診）してくれるように依頼したことがありますか。最もあてはまるもの1つをお選びください。
SA	Q44	往診を断られた後、どのように対応しましたか。最もあてはまるもの1つをお選びください。
SA	Q45	あなたは将来、自分が最期を迎える場所として、医療機関（病院や診療所）と、居住の場（自宅や生活相談・見守りサービス付き高齢者向け住宅など）、介護保険施設（特別養護老人ホームなど）のどこを希望しますか、現時点のお考えに最もあてはまるもの1つをお選びください。
MA	Q46	医療機関で最期を迎えたい理由はなぜですか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）
MA	Q47	居住の場で最期を迎えたい理由はなぜですか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）
MA	Q48	介護保険施設で最期を迎えたい理由はなぜですか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）
SA	Q49	人生の最終段階の医療・療養について、あなたの意思に沿った医療・療養を受けるために、ご家族等や医療・介護関係者等と話し合うことを「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」（愛称：人生会議）と言います。あなたは、「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」もしくは「人生会議」という言葉を知っていますか。あてはまるもの1つをお選びください。
SA	Q50	あなたは、人生の最終段階における医療・療養について、これまでに考えたことがありますか。あてはまるもの1つをお選びください。
SA	Q51	あなたは、人生の最終段階における医療・療養について、ご家族などの身近な人と話し合ったことはありますか。あてはまるもの1つをお選びください。
SA	Q52	あなたは、人生の最終段階における医療・療養について、医療・介護関係者と話し合ったことはありますか。あてはまるもの1つをお選びください。
MA	Q53	人生の最終段階における医療・療養について、あなたがこれまで話し合ったことはない理由は何ですか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）
SA	SEG	割付
SA	SEX	性別
数	AGE	年齢
SA	CHIIKI	都道府県
SA	MARRIAGE	未既婚
SA	CHILD	子供
SA	JOB	職種
SA	FAMILY	同居家族
SA	EDUCATION	最終学歴
SA	INCOME	世帯年収
SA	HOME	住居形態
SA	LICENSE	運転免許の所持
SA	CAR	自家用車の所有
SA	NAGE	年代

■単純集計表(n%表)

SC1.あなたがお住まいの都道府県について、ご回答ください。

SA

	n	%
全体	9708	100.0
1 千葉県内	9708	100.0
2 千葉県外	0	0.0

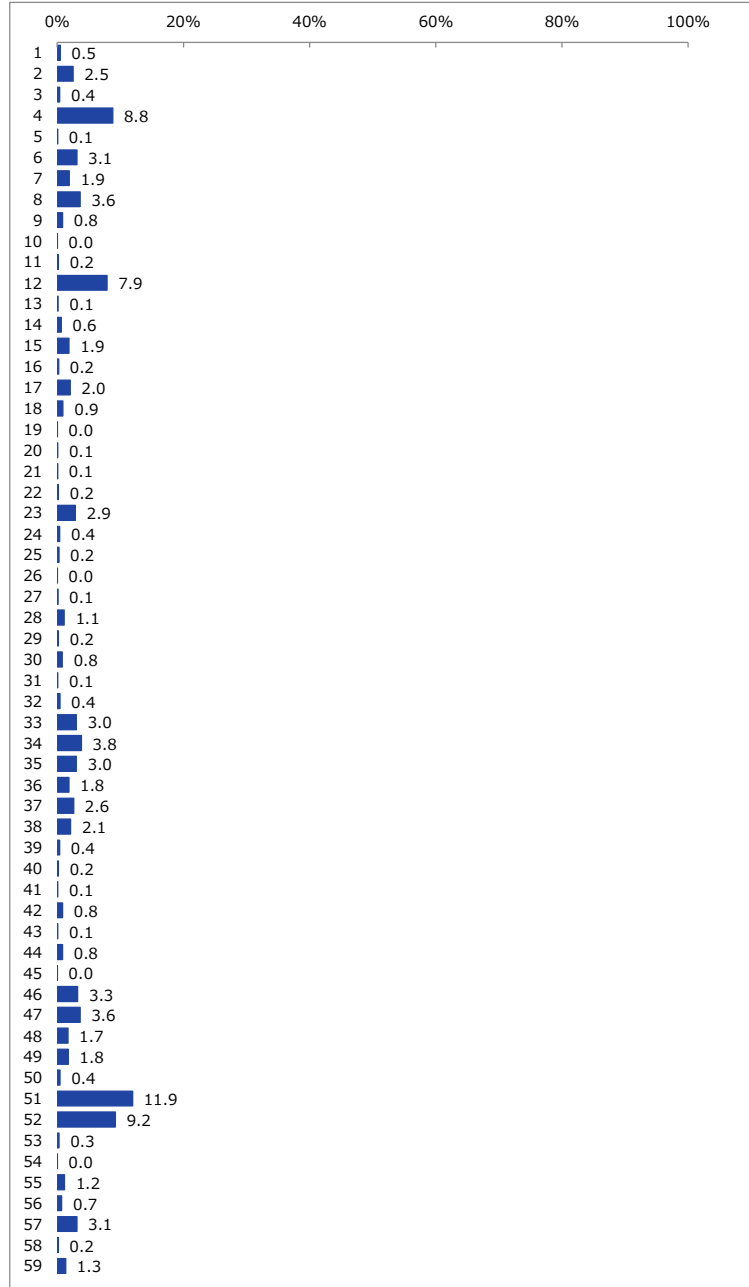


■ご回答者様についてお伺いします。

Q1.あなたがお住まいの市町村を、ご回答ください。

SA

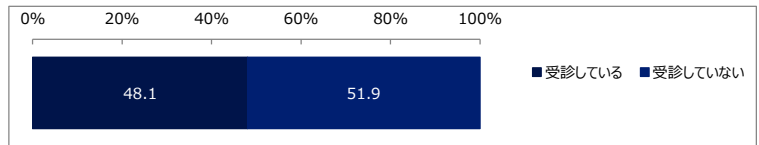
	n	%
全体	9708	100.0
1 旭市	47	0.5
2 我孫子市	245	2.5
3 いすみ市	40	0.4
4 市川市	855	8.8
5 一宮町	7	0.1
6 市原市	301	3.1
7 印西市	186	1.9
8 浦安市	352	3.6
9 大網白里市	81	0.8
10 大多喜町	3	0.0
11 御宿町	18	0.2
12 柏市	767	7.9
13 勝浦市	14	0.1
14 香取市	61	0.6
15 鎌ヶ谷市	181	1.9
16 鴨川市	21	0.2
17 木更津市	199	2.0
18 君津市	89	0.9
19 鋸南町	3	0.0
20 九十九里町	8	0.1
21 神崎町	7	0.1
22 栄町	19	0.2
23 佐倉市	280	2.9
24 山武市	40	0.4
25 酒々井町	24	0.2
26 芝山町	3	0.0
27 白子町	11	0.1
28 白井市	107	1.1
29 匝瑳市	19	0.2
30 袖ヶ浦市	77	0.8
31 多古町	9	0.1
32 館山市	42	0.4
33 千葉県稲毛区	294	3.0
34 千葉県中央区	371	3.8
35 千葉県花見川区	295	3.0
36 千葉県緑区	178	1.8
37 千葉県美浜区	253	2.6
38 千葉県若葉区	208	2.1
39 銚子市	36	0.4
40 長生村	18	0.2
41 長南町	9	0.1
42 東金市	80	0.8
43 東庄町	9	0.1
44 富里市	80	0.8
45 長柄町	3	0.0
46 流山市	316	3.3
47 習志野市	352	3.6
48 成田市	165	1.7
49 野田市	170	1.8
50 富津市	43	0.4
51 船橋市	1157	11.9
52 松戸市	895	9.2
53 南房総市	28	0.3
54 睦沢町	2	0.0
55 茂原市	112	1.2
56 八街市	69	0.7
57 八千代市	302	3.1
58 横芝光町	17	0.2
59 四街道市	130	1.3



Q2.現在、同じ病気やけがのために、3ヶ月以上にわたり、定期的に医療機関で受診していますか。当てはまるもの1つをお選びください。

SA

	n	%
全体	9708	100.0
1 受診している	4666	48.1
2 受診していない	5042	51.9

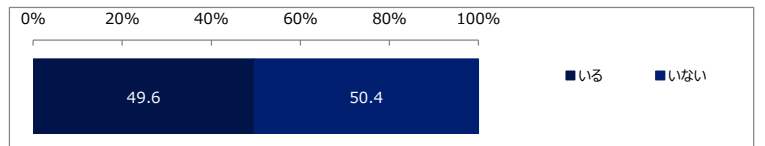


■かかりつけ医に関する状況やお考えについてお伺いします。

Q3.あなたには、日常的な体調不良や病気・けがの診察や、健康に関する相談に対応してくれる医師（以下「かかりつけ医」という。）がいますか。当てはまるもの1つをお選びください。

SA

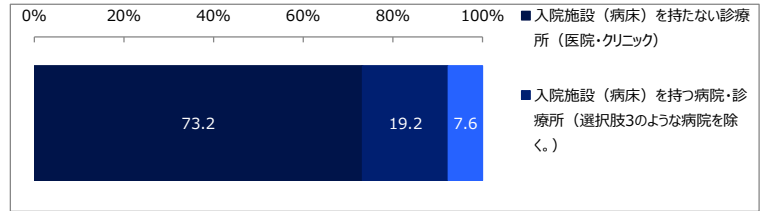
	n	%
全体	9708	100.0
1 いる	4817	49.6
2 いない	4891	50.4



■単純集計表(n%表)

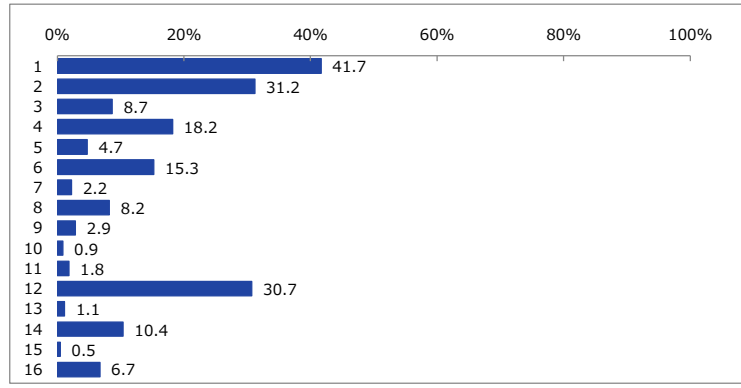
Q4.あなたにとっての「かかりつけ医」がいる病院・診療所の種類について、最も当てはまるもの1つをお選びください。

SA	n	%
全体	4817	100.0
1 入院施設（病床）を持たない診療所（医院・クリニック）	3526	73.2
2 入院施設（病床）を持つ病院・診療所（選択肢3のような病院を除く。）	924	19.2
3 大学病院などの特に高度な診療機能を持った病院や、がんセンターなどの特定の分野に特化した高度な専門病院	367	7.6



Q5.あなたが「かかりつけ医」に期待するものうち、特に重視しているものを、2つまでお選びください。（2つまで）

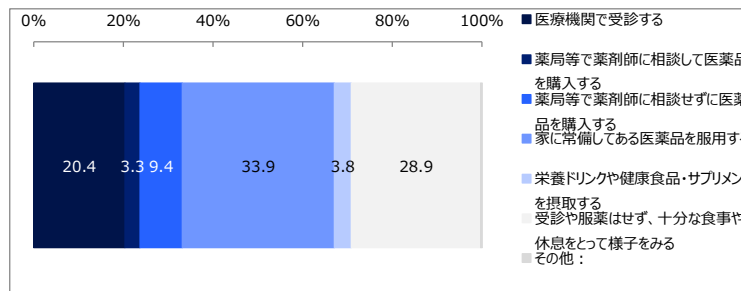
MA	n	%
全体	9708	100.0
1 病気や治療についてわかりやすく説明してくれる	4047	41.7
2 自分の持病を、継続的に診てくれる	3030	31.2
3 幅広い病気・けがや症状を診てくれる	844	8.7
4 必要に応じて専門の医療機関を紹介してくれる	1767	18.2
5 健康や疾病予防、医療・介護の相談に気軽に応じてくれる	460	4.7
6 あなたの病歴や健康状態などをよく知っている	1482	15.3
7 あなたのご家族の病歴や健康状態などをよく知っている	217	2.2
8 気になる症状が生じたなど、必要となった時にいつでも連絡が取れ、適切な指示を	798	8.2
9 深夜や休日などの緊急時にも診てくれる	277	2.9
10 外来に通えなくなった場合も、定期的に自宅に来て診察してくれる	83	0.9
11 最新の設備が整えられている	176	1.8
12 自宅から近く通院が便利	2984	30.7
13 職場から近く通院が便利	111	1.1
14 医師の人格がよい	1010	10.4
15 その他：	44	0.5
16 かかりつけ医を持つ必要性を感じていない	653	6.7



■あなたの医療機関へのかかり方についてお伺いします。

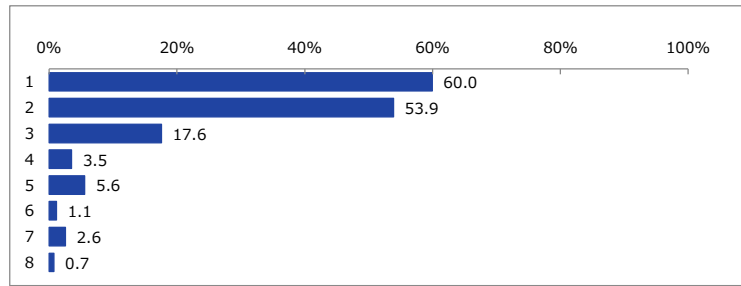
Q6.かぜのひきはじめ等の軽度の体調不良の際、あなたはどのように対処することが多いですか。最も頻度が高いもの1つをお選びください。

SA	n	%
全体	9708	100.0
1 医療機関で受診する	1978	20.4
2 薬局等で薬剤師に相談して医薬品を購入する	323	3.3
3 薬局等で薬剤師に相談せずに医薬品を購入する	916	9.4
4 家に常備してある医薬品を服用する	3293	33.9
5 栄養ドリンクや健康食品・サプリメントを摂取する	367	3.8
6 受診や服薬はせず、十分な食事や休息をとって様子を見る	2803	28.9
7 その他：	28	0.3



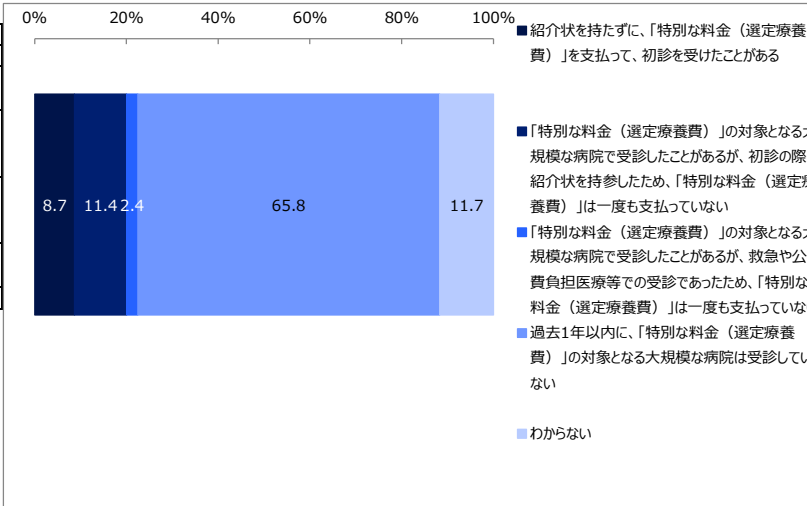
Q7.平日のお昼過ぎに体調不良を覚え、当日中に医療機関で受診したほうがよさそうだと考えたとき（自分一人で医療機関で受診できる程度の体調不良とします）。あなたは、受診先の医療機関をどのように選びたいと思いますか。当てはまるものを2つまでお選びください。（2つまで）

MA	n	%
全体	9708	100.0
1 普段からかかりつけにしている医療機関で受診する	5821	60.0
2 自宅や職場の近くなど、その時に最も受診しやすい医療機関で受診する（「受診しやすい医療機関」と「普段からかかりつけにしている医療機関」が同一の場合には、1を選択してください。）	5230	53.9
3 症状をもとに自分で調べた専門医療機関で受診する	1705	17.6
4 発熱相談センターなど公的相談窓口を利用する	343	3.5
5 たくさんの診療科がそろった病院で受診する	544	5.6
6 どの医療機関で受診したらよいかわからないので救急車での搬送を頼む	111	1.1
7 日中は忙しかり医療機関が混雑しているため夜間救急外来を探し、夜間に受診する	249	2.6
8 その他：	72	0.7



Q8.一部の大規模な病院では、紹介状を持たずに外来受診すると、国の制度により、通常の医療費とは別に「特別な料金（選定療養費）」がかかります。あなたは、過去1年以内にこの「特別な料金（選定療養費）」を支払って、このような病院で紹介状を持たずに初診を受けたことがありますか。当てはまるもの1つをお選びください。【「特別な料金（選定療養費）」について】現在、入院医療を担う一部の病院に外来患者が集中することで、患者の待ち時間が長くなり、勤務する医師の外来診療の負担が重くなりする課題が生じています。外来医療を担う医療機関との間で役割分担をすることで、このような病院が入院医療に注力できるように、国の制度によって、一部の大規模な病院では、紹介状を持たない初診の外来患者等から、通常の医療費（3割負担等）とは別に特別な料金（選定療養費）を徴収することとなっています。

SA	n	%
全体	9708	100.0
1 紹介状を持たずに、「特別な料金（選定療養費）」を支払って、初診を受けたことがある	840	8.7
2 「特別な料金（選定療養費）」の対象となる大規模な病院で受診したことがあるが、初診の際に紹介状を持参したため、「特別な料金（選定療養費）」は一度も支払っていない	1106	11.4
3 「特別な料金（選定療養費）」の対象となる大規模な病院で受診したことがあるが、救急や公費負担医療等での受診であったため、「特別な料金（選定療養費）」は一度も支払っていない	235	2.4
4 過去1年以内に、「特別な料金（選定療養費）」の対象となる大規模な病院は受診していない	6388	65.8
5 わからない	1139	11.7

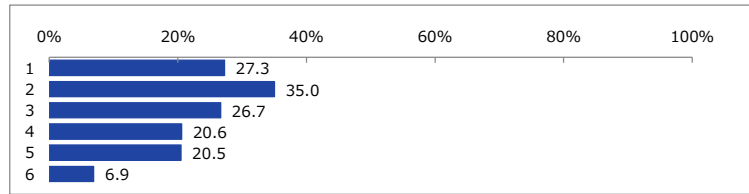




■単純集計表(n%表)

Q9.紹介状を持たずに、大規模な病院で受診した理由について、当てはまるものを2つまでお選びください。（2つまで）

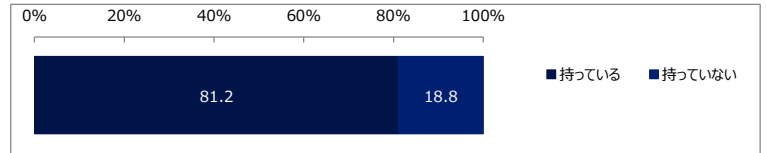
MA	n	%
全体	840	100.0
1 紹介状が必要とは知らなかったから	229	27.3
2 大きな（専門的な）医療機関の方が安心だから	294	35.0
3 以前、受診したことがあるから	224	26.7
4 別の医療機関から紹介状をもらうための受診をせずに、すぐに専門的な診療を受けられたから	173	20.6
5 自宅や職場から近い等、受診しやすかったから	172	20.5
6 その他：	58	6.9



■「お薬手帳」について、お伺いします。

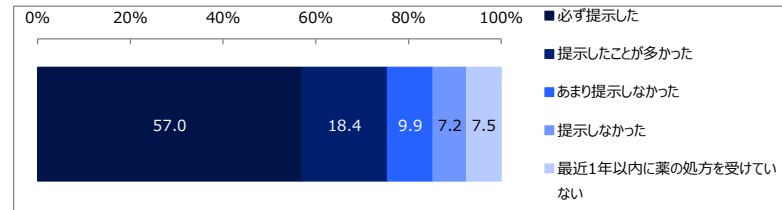
Q10.あなたは「お薬手帳」を持っていますか（スマートフォンのアプリ等による電子版のお薬手帳も含みます）。当てはまるもの1つをお選びください。【「お薬手帳」について】自分が使っている薬の名前・量・日数・服用方法などを記録できる手帳です。お薬手帳は、薬局にて無料で配布されているほか、スマートフォン等に専用のアプリを入れて使う電子版のお薬手帳もあります。

SA	n	%
全体	9708	100.0
1 持っている	7879	81.2
2 持っていない	1829	18.8



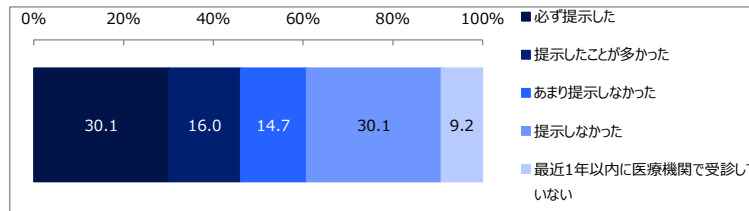
Q11.最近1年以内に、医療機関で処方された薬を医療機関や薬局で受け取った際に、あなたは「お薬手帳」を提示しましたか。当てはまるもの1つをお選びください。

SA	n	%
全体	7879	100.0
1 必ず提示した	4493	57.0
2 提示したことが多かった	1451	18.4
3 あまり提示しなかった	778	9.9
4 提示しなかった	566	7.2
5 最近1年以内に薬の処方を受けていない	591	7.5



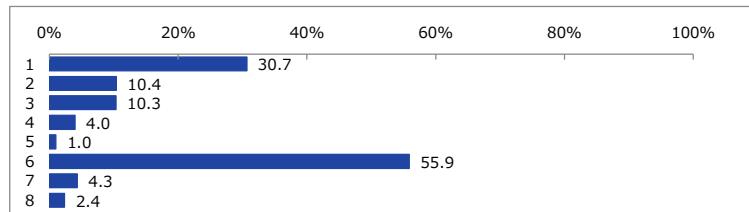
Q12.最近1年以内に、受診した医療機関において、医師や看護師等に対して「お薬手帳」を提示しましたか。当てはまるもの1つをお選びください。

SA	n	%
全体	7879	100.0
1 必ず提示した	2369	30.1
2 提示したことが多かった	1260	16.0
3 あまり提示しなかった	1155	14.7
4 提示しなかった	2369	30.1
5 最近1年以内に医療機関で受診していない	726	9.2



Q13.「お薬手帳」を提示しなかった理由は何ですか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）

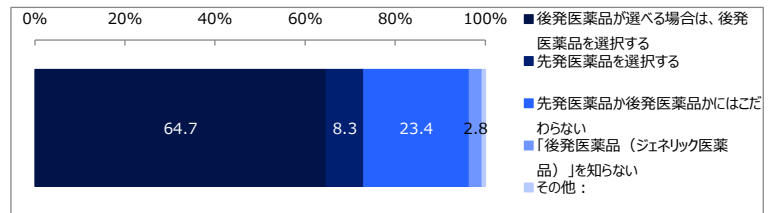
MA	n	%
全体	3617	100.0
1 持っていくのを忘れてしまったから	1109	30.7
2 持っていくのが面倒なので持っていかなかった	377	10.4
3 自分の使用している薬はわかっており、手帳で管理する必要を感じないから	374	10.3
4 持って行かなくても支払額がそれほど変わらないから	144	4.0
5 他院でどのような治療を受けているか知られなくなかったから	37	1.0
6 医療機関から提示を求められなかったから	2021	55.9
7 薬局から提示を求められなかったから	157	4.3
8 その他：	86	2.4



■後発医薬品（ジェネリック医薬品）についてお伺いします。

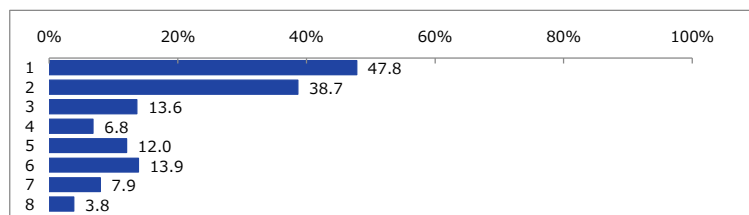
Q14.あなたは医療機関から処方を受けた薬を受け取る際に、「後発医薬品（ジェネリック医薬品）」を選択していますか。当てはまるもの1つをお選びください。【「後発医薬品（ジェネリック医薬品）」について】先発医薬品（新薬）の特許期間が切れた後に、効き目や安全性が同等のものとして、ほかの製薬会社による製造・供給が認められた医薬品のことを指します。一般に先発医薬品と比べて価格が安くなるため、患者の経済的な負担の軽減や、保険財政の改善に役立つものとして、普及が図られています。

SA	n	%
全体	9708	100.0
1 後発医薬品が選べる場合は、後発医薬品を選択する	6277	64.7
2 先発医薬品を選択する	807	8.3
3 先発医薬品か後発医薬品かにはこだわらない	2276	23.4
4 「後発医薬品（ジェネリック医薬品）」を知らない	276	2.8
5 その他：	72	0.7



Q15.後発医薬品（ジェネリック医薬品）を選択しない理由は何ですか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）

MA	n	%
全体	807	100.0
1 先発医薬品を使い慣れていて、安心感があるから	386	47.8
2 後発医薬品の効能に不安があるから	312	38.7
3 医師や薬剤師などの医療従事者に先発医薬品を勧められたから	110	13.6
4 医師や薬剤師などの医療従事者から後発医薬品を選択できることを説明されなかったから	55	6.8
5 後発医薬品でも期待するほど安価にならないから	97	12.0
6 後発医薬品を選択したが、自分に合わなかったことがあったから	112	13.9
7 家族、友人等が、後発医薬品を勧めないから	64	7.9
8 その他：	31	3.8

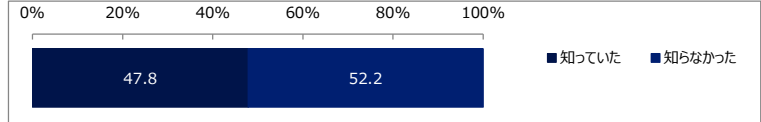


■単純集計表(n%表)

■入院医療についてお伺いします。

Q16.入院医療では、それぞれの患者の状況に応じて、入院する病院や病棟を変える場合があります。（例えば、手術の前には「急性期病院」に入院し、リハビリテーションを行う段階では「回復期病院」に転院し、長期にわたって療養が必要となる患者は「療養病棟（療養病床）」に転院するなど）。このことについて、あなたは知っていましたか。当てはまるもの1つをお選びください。

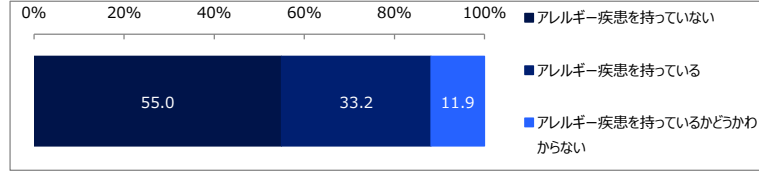
SA	n	%
全体	9708	100.0
1 知っていた	4644	47.8
2 知らなかった	5064	52.2



■アレルギー疾患についてお伺いします。

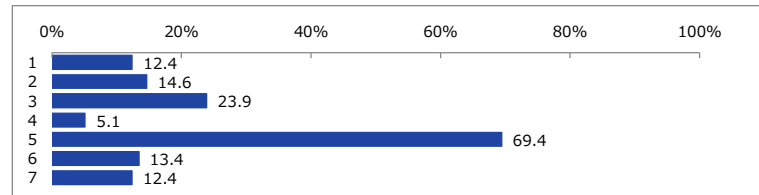
Q17.あなたは現在、アレルギー疾患（気管支ぜん息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎、花粉症、食物アレルギー等）を持っていますか。当てはまるもの1つをお選びください。

SA	n	%
全体	9708	100.0
1 アレルギー疾患を持っていない	5335	55.0
2 アレルギー疾患を持っている	3219	33.2
3 アレルギー疾患を持っているかどうかわからない	1154	11.9



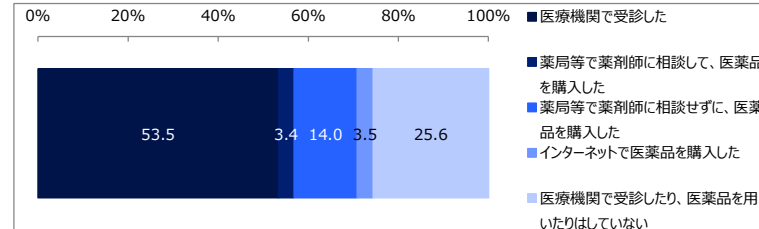
Q18.あなたが持っているアレルギー疾患は何ですか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）

MA	n	%
全体	3219	100.0
1 気管支ぜん息	399	12.4
2 アトピー性皮膚炎	471	14.6
3 アレルギー性鼻炎(花粉症を除く)	769	23.9
4 アレルギー性結膜炎(花粉症を除く)	165	5.1
5 花粉症	2235	69.4
6 食物アレルギー	432	13.4
7 その他のアレルギー疾患	398	12.4



Q19.この1年間、あなたはどのように対応していましたか。あなたの状況に最も近いもの1つをお選びください。（複数を組み合わせてアレルギー疾患に対応している場合は、最も重視した（している）対応をお選びください。）

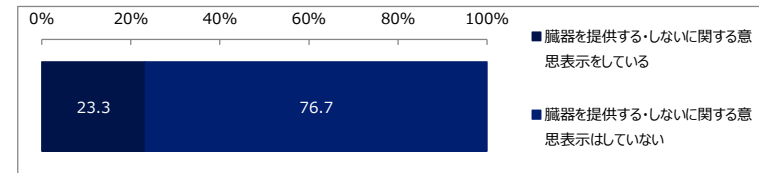
SA	n	%
全体	3219	100.0
1 医療機関で受診した	1721	53.5
2 薬局等で薬剤師に相談して、医薬品を購入した	108	3.4
3 薬局等で薬剤師に相談せずに、医薬品を購入した	452	14.0
4 インターネットで医薬品を購入した	114	3.5
5 医療機関で受診したり、医薬品を用いたりしていない	824	25.6



■臓器提供についてお伺いします。

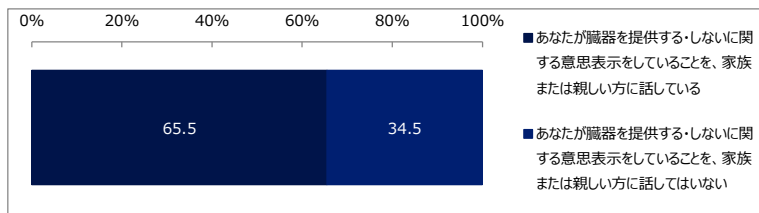
Q20.あなたは、脳死と判定された場合、または心臓が停止し死亡と判断された場合の臓器提供について、提供する・しないに関する意思表示（運転免許証や健康保険証、マイナンバーカード等の意思表示欄への記入による）を行っていますか。当てはまるもの1つをお選びください。

SA	n	%
全体	9708	100.0
1 臓器を提供する・しないに関する意思表示をしている	2263	23.3
2 臓器を提供する・しないに関する意思表示はしていない	7445	76.7



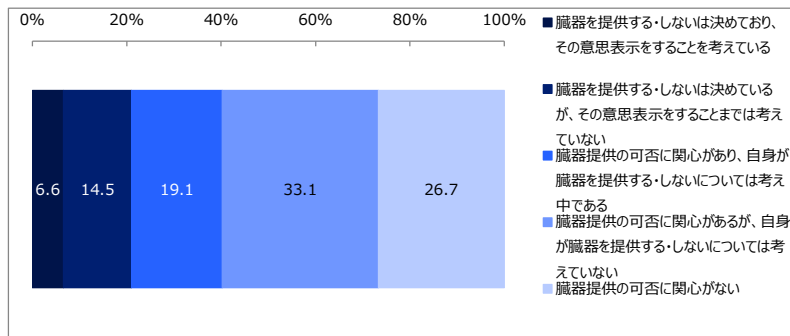
Q21.あなたは、臓器を提供する・しないに関する意思表示をしていることを、家族や親しい方に話していますか。当てはまるもの1つをお選びください。

SA	n	%
全体	2263	100.0
1 あなたが臓器を提供する・しないに関する意思表示をしていることを、家族または親しい方に話している	1483	65.5
2 あなたが臓器を提供する・しないに関する意思表示をしていることを、家族または親しい方に話してはいない	780	34.5



Q22.あなたは、臓器を提供する・しないを決めていますか。また、その意思表示をすることを考えていますか。当てはまるもの1つをお選びください。

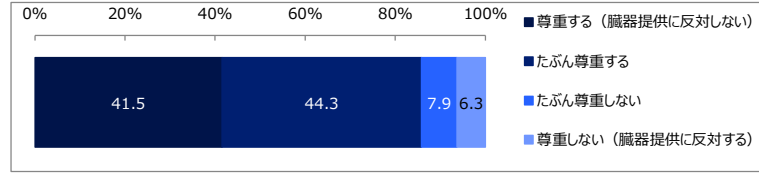
SA	n	%
全体	7445	100.0
1 臓器を提供する・しないは決めており、その意思表示をすることを考えている	489	6.6
2 臓器を提供する・しないは決めているが、その意思表示をすることまでは考えていない	1079	14.5
3 臓器提供の可否に関心があり、自身が臓器を提供する・しないについては考え中	1425	19.1
4 臓器提供の可否に関心があるが、自身が臓器を提供する・しないについては考えていない	2463	33.1
5 臓器提供の可否に関心がない	1989	26.7



■単純集計表(n%表)

Q23.仮に、あなたのご家族が脳死と判定された場合、または心臓が停止し死亡と判断された場合に、その方が臓器提供する意思を表示していた場合、あなたはその意思を尊重しますか。当てはまるもの1つをお選びください。  
SA

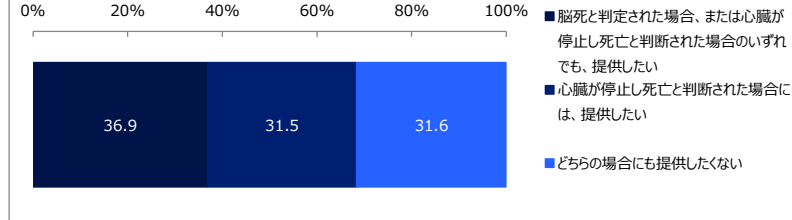
	n	%
全体	9708	100.0
1 尊重する（臓器提供に反対しない）	4030	41.5
2 たぶん尊重する	4298	44.3
3 たぶん尊重しない	764	7.9
4 尊重しない（臓器提供に反対する）	616	6.3



Q24.あなたは、仮に、ご自分が脳死と判定された場合、または心臓が停止し死亡と判断された場合に、臓器提供をしたいと思いますか。当てはまるもの1つをお選びください。

SA

	n	%
全体	9708	100.0
1 脳死と判定された場合、または心臓が停止し死亡と判断された場合のいずれでも、提供したい	3580	36.9
2 心臓が停止し死亡と判断された場合には、提供したい	3059	31.5
3 どちらの場合にも提供したくない	3069	31.6

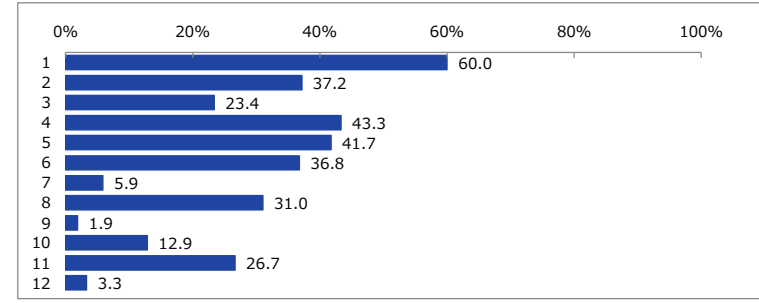


■がんの予防等に関する状況やお考えについてお伺いします。

Q25.あなたは、がんを予防するために、どんなことを実践していますか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）

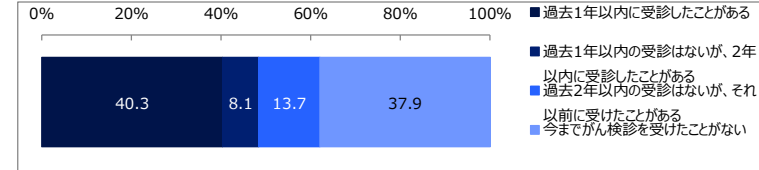
MA

	n	%
全体	9708	100.0
1 たばこは吸わないようにする	5829	60.0
2 お酒は飲まない、あるいは適量を守るようにする	3608	37.2
3 塩辛いものは控えめにする	2271	23.4
4 野菜・果物を十分とる	4207	43.3
5 適度に運動をする	4053	41.7
6 太り過ぎや、やせ過ぎにならないよう、適正な体重維持を心がける	3572	36.8
7 肝炎ウイルスなどの検査を受ける	568	5.9
8 定期的にかん検診を受ける	3013	31.0
9 子宮がんの予防のために、HPVワクチンを接種する	182	1.9
10 胃がんの予防のために、ピロリ菌検査や除菌を受ける	1249	12.9
11 身体の異常に気がついたら、すぐに医療機関で受診する	2590	26.7
12 その他 具体的な内容をご記入ください：	321	3.3



Q26.症状が出る前のがんを発見し、早期の治療に結び付けるために、胸や胃のレントゲン撮影やマンモグラフィ検査などによる「がん検診」が行われています。あなたは、このような「がん検診」を受けたことがありますか。当てはまるもの1つをSA

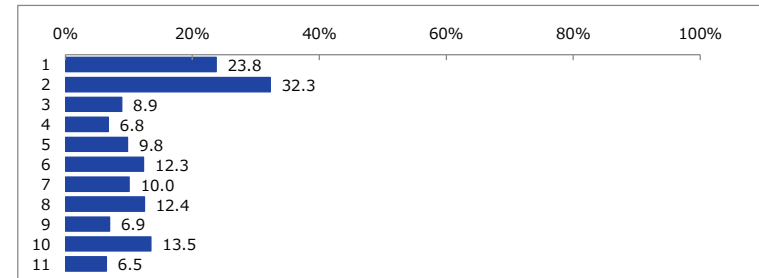
	n	%
全体	9708	100.0
1 過去1年以内に受診したことがある	3914	40.3
2 過去1年以内の受診はないが、2年以内に受診したことがある	785	8.1
3 過去2年以内の受診はないが、それ以前に受診したことがある	1326	13.7
4 今までがん検診を受けたことがない	3683	37.9



Q27.あなたがこれまで、あるいは最近、がん検診を受けない理由は何ですか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）

MA

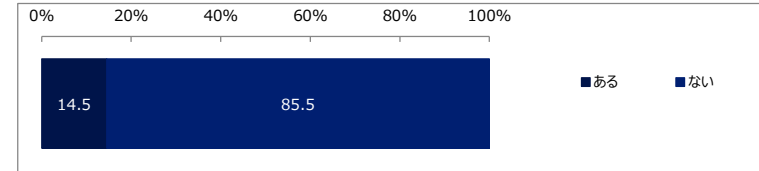
	n	%
全体	5009	100.0
1 受ける時間がないから	1190	23.8
2 お金がかかるから	1617	32.3
3 検診をお知らせする手紙が届かないから	445	8.9
4 検査方法が痛いから	340	6.8
5 健康に自信があり、受ける必要性を感じないから	490	9.8
6 がんであると言われるのが不安だから	618	12.3
7 がん検診をどこでやっているのか分からないから	503	10.0
8 病院に定期的に通院しているから	622	12.4
9 うっかり忘れていたから	348	6.9
10 がん検診の対象年齢に達していないから	675	13.5
11 その他：	324	6.5



Q28.新型コロナウイルス感染症が流行した期間、感染を危惧してがん検診を受診しなかったことはありますか。当てはまるもの1つをお選びください。

SA

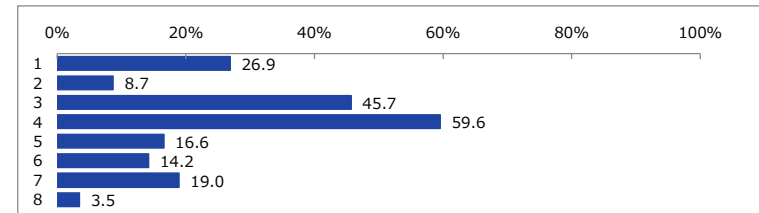
	n	%
全体	9708	100.0
1 ある	1405	14.5
2 ない	8303	85.5



Q29.あなたは、どのようなところから、がんに関する情報を得ていますか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）

MA

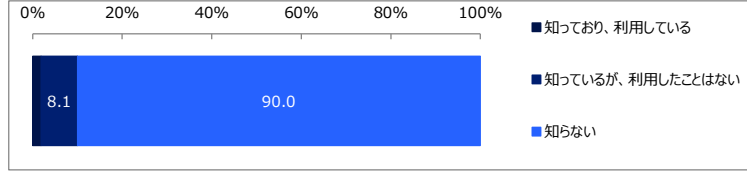
	n	%
全体	9708	100.0
1 新聞・雑誌（専門誌を含む）	2614	26.9
2 書籍	845	8.7
3 テレビ・ラジオ番組	4440	45.7
4 インターネット（各種ホームページ、SNS等）	5785	59.6
5 (病院内などの) ポスター、パンフレット	1612	16.6
6 通っている医療機関の医師	1381	14.2
7 友人・知人	1841	19.0
8 その他 具体的な内容をご記入ください：	339	3.5



■単純集計表(n%表)

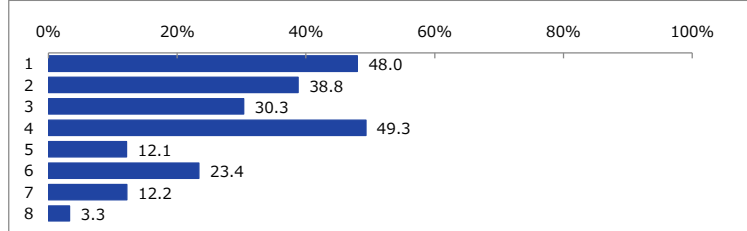
Q30.がん専用サイト「千葉県がん情報 ちばがんナビ」では、がんに関する知識や、県内の医療機関、不安や悩みを相談できる身近な窓口、各種の支援制度などを紹介しています。あなたは、「千葉県がん情報 ちばがんナビ」を知っていますか。当てはまるもの1つをお選びください。【「千葉県がん情報 ちばがんナビ」のページ】<http://www.pref.chiba.la.in/nbanv/>

	n	%
全体	9708	100.0
1 知っており、利用している	178	1.8
2 知っているが、利用したことはない	790	8.1
3 知らない	8740	90.0



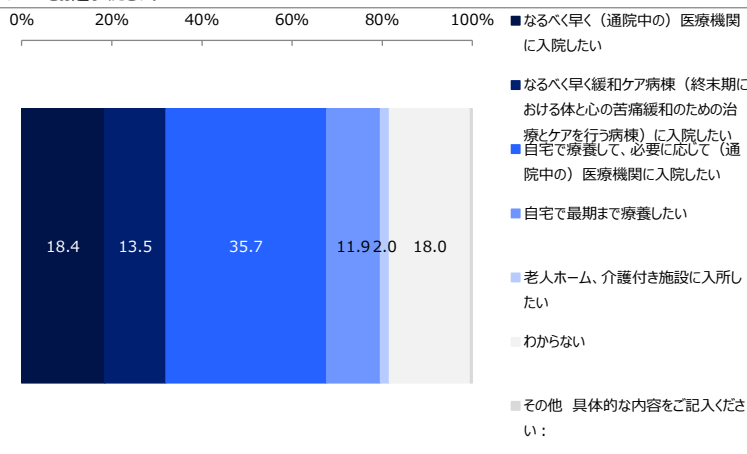
Q31.早期発見と治療方法の進歩により、多くのがんの生存率は向上しており、がんと診断された方で、働いている方の約7割は、治療と仕事を両立しながら同じ職場に復帰していると言われています。あなたが、がんと診断されたら、治療と現在の仕事を両立してゆくにあたって、どのような支援や取組が必要だと思いますか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）

	n	%
全体	9708	100.0
1 勤務先の療養制度や時間短縮勤務等の充実	4662	48.0
2 勤務先の上司、同僚、人事担当や産業医等のサポート	3766	38.8
3 相談機関（がん相談支援センター（がん診療連携拠点病院※1に設置）や地域産業保健センター※2等）のサポート	2944	30.3
4 主治医や医療機関のサポート	4786	49.3
5 がん経験者間の交流・相談の機会	1179	12.1
6 両立は考えず、治療に専念する	2272	23.4
7 職場には、がんであることは言いたくない	1186	12.2
8 その他 具体的な内容をご記入ください	321	3.3



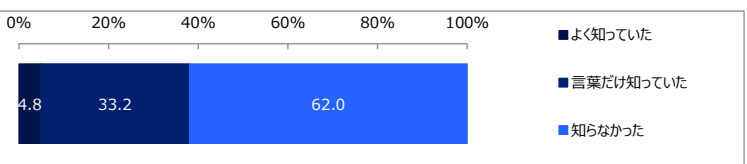
Q32.がんに対する積極的な治療を行わずに症状緩和に専念する場合、どこで過ごしたいと思いますか。当てはまるもの1つをお選びください。

	n	%
全体	9708	100.0
1 なるべく早く（通院中の）医療機関に入院したい	1791	18.4
2 なるべく早く緩和ケア病棟（終末期における体と心の苦痛緩和のための治療とケアを行う病棟）に入院したい	1315	13.5
3 自宅で療養して、必要に応じて（通院中の）医療機関に入院したい	3462	35.7
4 自宅で最期まで療養したい	1160	11.9
5 老人ホーム、介護付き施設に入所したい	197	2.0
6 わからない	1743	18.0
7 その他 具体的な内容をご記入ください	40	0.4



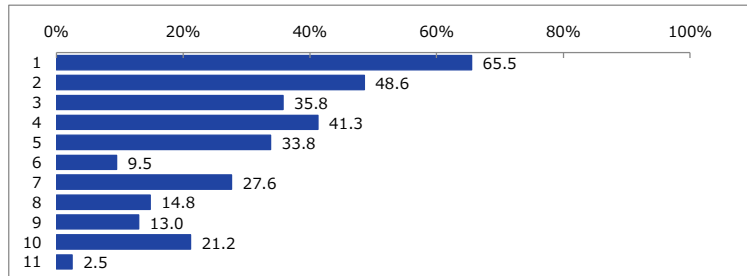
Q33.あなたは、がんゲノム医療※について知っていましたか。当てはまるもの1つをお選びください。【※「がんゲノム医療」について】がん細胞のゲノムを調べて、遺伝子の変化をもとに患者一人ひとりの体質や病状に合わせて適切な治療などを行う医療です。がんゲノム医療は、「がん遺伝子パネル検査」とよばれる遺伝子検査で、数十から数百個の遺伝子の変化を調べることから始まります。ただし、保険診療による検査をだれもが受けられるわけではなく、いくつかの条件に当てはまる人しか受けることができません。（詳細はこちら<https://for-patients.c-cat.ncc.go.jp/>）

	n	%
全体	9708	100.0
1 よく知っていた	463	4.8
2 言葉だけ知っていた	3227	33.2
3 知らなかった	6018	62.0



Q34.あなたは、がん対策について、県としてどのようなことに力を入れてほしいと思いますか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）

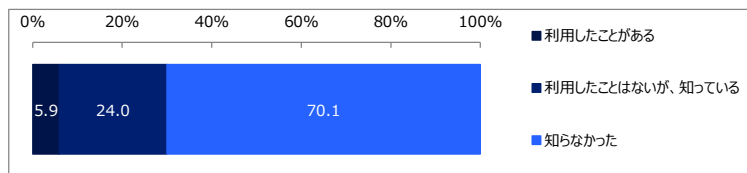
	n	%
全体	9708	100.0
1 がんの予防・早期発見（がん検診）の提供体制の整備	6362	65.5
2 がん医療に関わる医療推進体制の整備	4716	48.6
3 がんに関する情報提供・相談支援	3474	35.8
4 がん治療の推進（手術療法、薬物療法（抗がん剤治療）、放射線療法など）	4008	41.3
5 緩和ケア※1の提供体制の整備	3281	33.8
6 がん登録※2の推進	921	9.5
7 がんの在宅医療の体制整備	2682	27.6
8 子どもや若年層からの教育	1438	14.8
9 小児がん対策の充実	1261	13.0
10 がん患者の就労支援	2055	21.2
11 その他 具体的な内容をご記入ください	240	2.5



■救急電話相談についてお伺いします。

Q35.あなたは、救急安心電話相談#7009、子ども救急電話相談#8000について知っていますか。また、利用したことがありますか。当てはまるもの1つをお選びください。

	n	%
全体	9708	100.0
1 利用したことがある	574	5.9
2 利用したことはないが、知っている	2330	24.0
3 知らなかった	6804	70.1

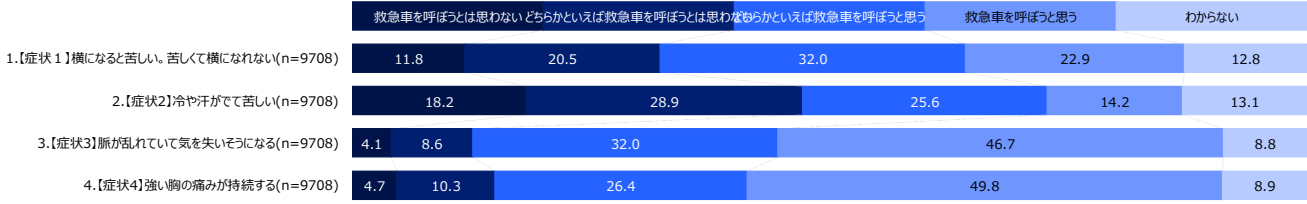




■単純集計表(n%表)

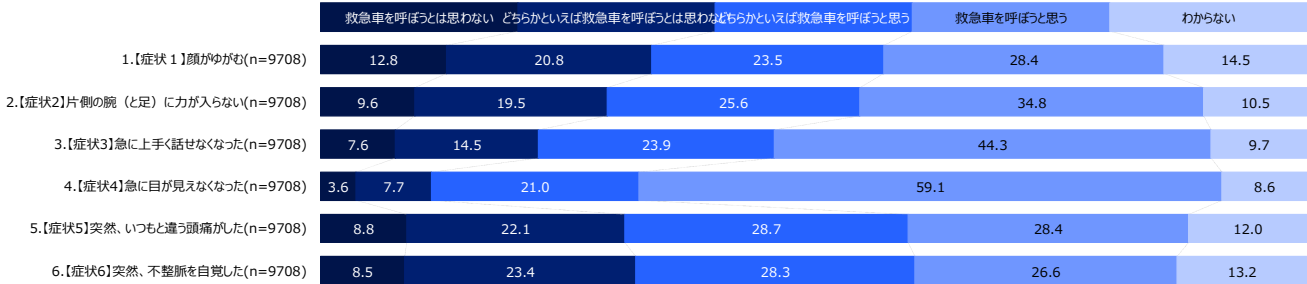
■心臓の異常や脳卒中に関連した症状への対応に関するお考えについてお伺いします。

Q36.心臓の異常に関連した症状についての質問です。仮に、次にあげる症状があなた（又はあなたの家族）に生じた場合、あなたは救急車を呼ぼうと思いますか。当てはまるもの各1つをお選びください。SA



	n	は救急車を呼ぼうと思わない	は救急車を呼ぼうと思わずに済ませたい	救急車を呼ぼうと思う	救急車を呼ぼうと思わずに済ませたい	わからない
1.【症状1】横になると苦しい。苦しんで横になれない	9708	1142	1987	3105	2227	1247
	100.0	11.8	20.5	32.0	22.9	12.8
2.【症状2】冷や汗がでて苦しい	9708	1769	2809	2486	1376	1268
	100.0	18.2	28.9	25.6	14.2	13.1
3.【症状3】脈が乱れていて気を失いそうになる	9708	394	831	3102	4529	852
	100.0	4.1	8.6	32.0	46.7	8.8
4.【症状4】強い胸の痛みが持続する	9708	452	998	2562	4835	861
	100.0	4.7	10.3	26.4	49.8	8.9

Q37.脳卒中に関連した症状についての質問です。仮に、次にあげる症状があなた（又はあなたの家族）に生じた場合、あなたは救急車を呼ぼうと思いますか。当てはまるもの各1つをお選びください。SA

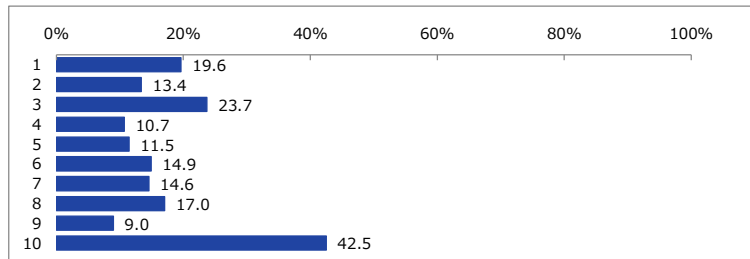


	n	は救急車を呼ぼうと思わない	は救急車を呼ぼうと思わずに済ませたい	救急車を呼ぼうと思う	救急車を呼ぼうと思わずに済ませたい	わからない
1.【症状1】顔がゆがむ	9708	1240	2019	2283	2759	1407
	100.0	12.8	20.8	23.5	28.4	14.5
2.【症状2】片側の腕（と足）に力が入らない	9708	930	1891	2487	3382	1018
	100.0	9.6	19.5	25.6	34.8	10.5
3.【症状3】急に上手く話せなくなった	9708	737	1408	2321	4297	945
	100.0	7.6	14.5	23.9	44.3	9.7
4.【症状4】急に目が見えなくなった	9708	350	743	2039	5739	837
	100.0	3.6	7.7	21.0	59.1	8.6
5.【症状5】突然、いつもと違う頭痛がした	9708	850	2144	2788	2760	1166
	100.0	8.8	22.1	28.7	28.4	12.0
6.【症状6】突然、不整脈を自覚した	9708	830	2274	2745	2578	1281
	100.0	8.5	23.4	28.3	26.6	13.2

■地域医療についてお伺いします。

Q38.あなたがお住まいの地域において、不足であると感じる診療科はありますか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）MA

	n	%
全体	9708	100.0
1 産婦人科	1906	19.6
2 小児科	1299	13.4
3 救急科	2302	23.7
4 内科	1038	10.7
5 外科	1112	11.5
6 精神科	1447	14.9
7 眼科	1414	14.6
8 耳鼻科	1655	17.0
9 その他の診療科	870	9.0
10 特になし	4127	42.5

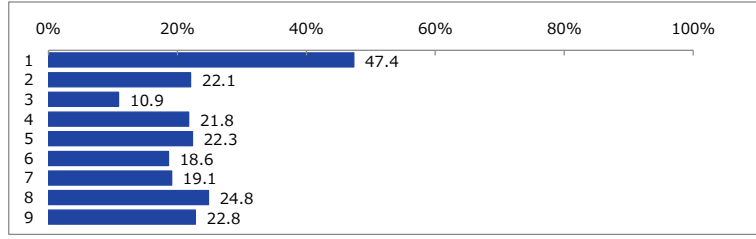


■単純集計表(n%表)

■在宅医療のイメージについてお伺いします。

Q39.自宅などの居住の場に、医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、理学療法士（リハビリ）等の医療関係者が訪問して行う医療のことを「在宅医療」といいます。在宅医療を受けることについて、どのようなイメージをお持ちですか。ご自身のイメージに近い項目を3つまでお選びください。（3つまで）

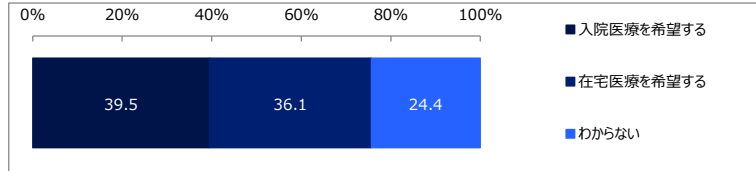
	n	%
全体	9708	100.0
1 自宅などの居住の場でも必要な医療を受けることができる	4598	47.4
2 自宅などの居住の場で、どのような医療を受けられるのかわからない	2142	22.1
3 訪問看護師等が何をしてくれるのかわからない（ヘルパーとの違いがわからない）	1058	10.9
4 自宅などの居住の場で、最期を迎えることができる	2114	21.8
5 急に病状が変わったときの対応が心配	2169	22.3
6 住み慣れた環境で家族や知人に囲まれて療養することができる	1807	18.6
7 入院医療に比べて、自分の希望する生活ができる	1855	19.1
8 自宅での療養は家族の負担が大きい／一人暮らしでは難しい	2410	24.8
9 訪問診療をしてくれる医療機関等を見つけるのは難しい	2215	22.8



■長期の療養場所の希望や理由についてお伺いします。

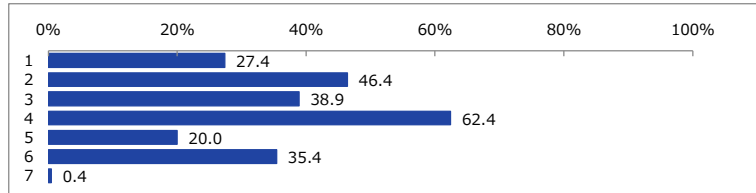
Q40.仮に、あなたが、病気で長期にわたる治療・療養が必要になったとします。医師からは、あなたの希望で、「在宅医療」、「入院治療」のいずれでも対応できると言われました。こうした場合、あなたは、どちらでの治療・療養を希望しますか。最もあてはまるものを1つをお選びください。

	n	%
全体	9708	100.0
1 入院医療を希望する	3832	39.5
2 在宅医療を希望する	3509	36.1
3 わからない	2367	24.4



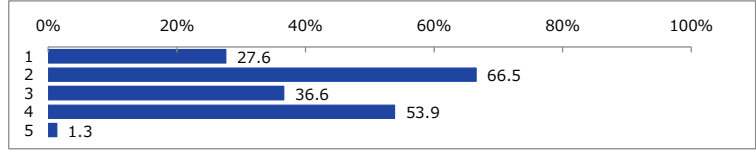
Q41.入院医療を希望する理由はなぜですか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）

	n	%
全体	3832	100.0
1 在宅医療（療養）のイメージがでないから	1049	27.4
2 急な病状の変化（特に夜間や休日）の対応が心配だから	1779	46.4
3 治る見込みがあるのであれば十分な治療を受けたいから	1491	38.9
4 家族や知人に迷惑をかけたくないから	2392	62.4
5 介護してくれる人がいないから	766	20.0
6 常時、医師や看護師がいるので安心するから	1357	35.4
7 その他	17	0.4



Q42.在宅医療を希望する理由はなぜですか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）

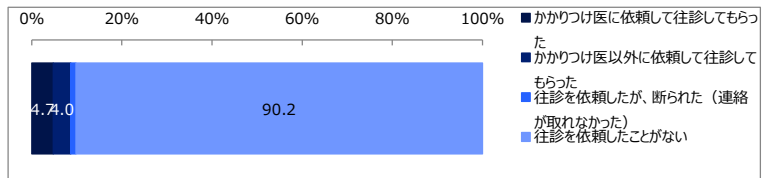
	n	%
全体	3509	100.0
1 家族と離れたくないから	969	27.6
2 自宅で自分らしい生活を送りたいから	2335	66.5
3 入院費用が高額にならないかが心配だから	1286	36.6
4 自宅が一番安心するから	1890	53.9
5 その他	46	1.3



■夜間・休日の急変時対応についてお伺いします。

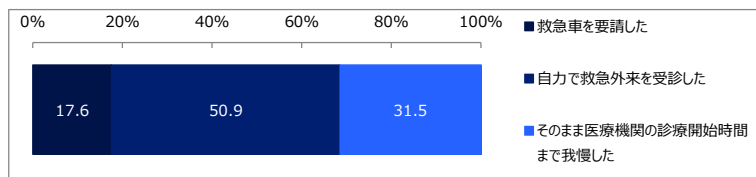
Q43.あなたは、あなた自身又は家族が夜間や休日に具合が悪くなり、自宅や施設に来てもらい診療（往診）してくれるように依頼したことがありますか。最もあてはまるもの1つをお選びください。

	n	%
全体	9708	100.0
1 かかりつけ医に依頼して往診してもらった	460	4.7
2 かかりつけ医以外に依頼して往診してもらった	385	4.0
3 往診を依頼したが、断られた（連絡が取れなかった）	108	1.1
4 往診を依頼したことがない	8755	90.2



Q44.往診を断られた後、どのように対応しましたか。最もあてはまるもの1つをお選びください。

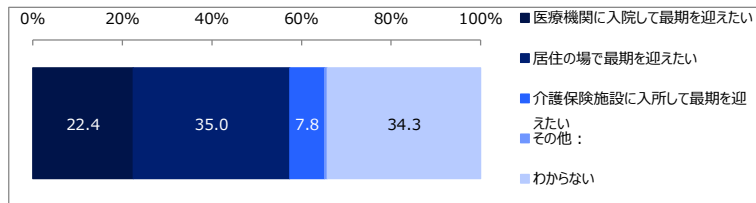
	n	%
全体	108	100.0
1 救急車を要請した	19	17.6
2 自力で救急外来を受診した	55	50.9
3 そのまま医療機関の診療開始時間まで我慢した	34	31.5



■最期を迎える場所の希望や理由についてお伺いします。

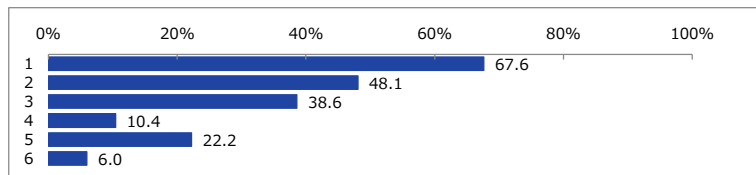
Q45.あなたは将来、自分が最期を迎える場所として、医療機関（病院や診療所）と、居住の場（自宅や生活相続・見守りサービス付き高齢者向け住宅など）、介護保険施設（特別養護老人ホームなど）のどこを希望しますか。現時点のお考えに最もあてはまるものを1つをお選びください。

	n	%
全体	9708	100.0
1 医療機関に入院して最期を迎えたい	2176	22.4
2 居住の場で最期を迎えたい	3395	35.0
3 介護保険施設に入所して最期を迎えたい	757	7.8
4 その他	55	0.6
5 わからない	3325	34.3



Q46.医療機関で最期を迎えたい理由はなぜですか。当てはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）

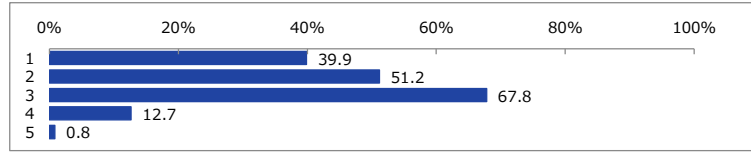
	n	%
全体	2176	100.0
1 常に医師や看護師が対応してくれる安心感があるから	1472	67.6
2 急変時に対応できる設備があるから	1046	48.1
3 症状の緩和のための医療が受けられるから	840	38.6
4 息を引き取る直前まで治る希望が持ち続けられるから	227	10.4
5 医療機関以外で最期を迎えるイメージがでないから	484	22.2
6 その他	130	6.0



■単純集計表(n%表)

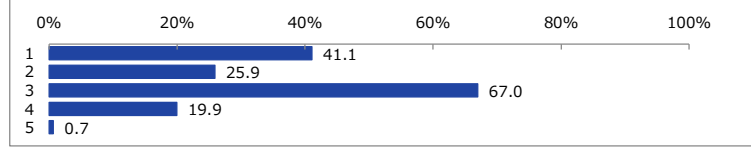
Q47.居住の場で最期を迎えたい理由はなぜですか。当てはまるものすべてをお選びください。(いくつでも)  
MA

	n	%
全体	3395	100.0
1 常に家族がそばにいて安心感があるから	1355	39.9
2 気をつかわずに自由にいられるから	1738	51.2
3 住み慣れた自宅で最期を迎えたいから	2303	67.8
4 点滴や酸素吸入、尿導カテーテル（バルーン）など管だらけになるのはつらいから	431	12.7
5 その他：	28	0.8



Q48.介護保険施設で最期を迎えたい理由はなぜですか。当てはまるものすべてをお選びください。(いくつでも)  
MA

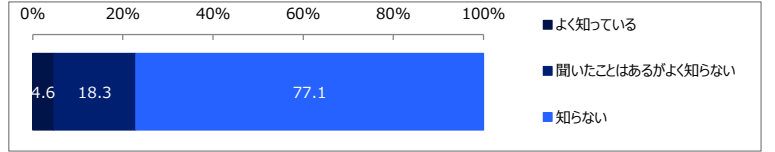
	n	%
全体	757	100.0
1 常に必要な介護が受けられるから	311	41.1
2 介護できる家族がいないから	196	25.9
3 家族に迷惑をかけたくないから	507	67.0
4 療養していた場所で最期を迎えたいから	151	19.9
5 その他：	5	0.7



■人生の最終段階における医療・療養に関する状況やお考えについてお伺いします。

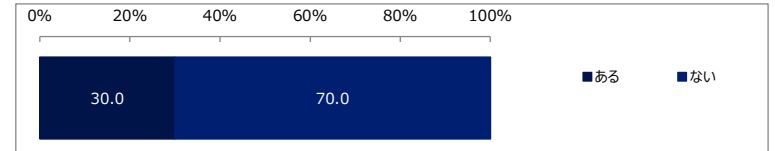
Q49.人生の最終段階の医療・療養について、あなたの意思に沿った医療・療養を受けるために、ご家族等や医療・介護関係者等と話し合うことを「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」（愛称：人生会議）と言います。あなたは、「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」もしくは「人生会議」という言葉を知っていますか。あてはまるもの1つをお選びください。

	n	%
全体	9708	100.0
1 よく知っている	450	4.6
2 聞いたことはあるがよく知らない	1772	18.3
3 知らない	7486	77.1



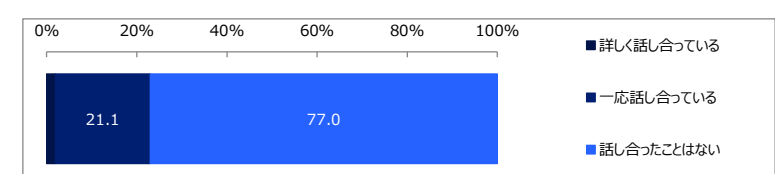
Q50.あなたは、人生の最終段階における医療・療養について、これまでに考えたことがありますか。あてはまるもの1つをお選びください。

	n	%
全体	9708	100.0
1 ある	2912	30.0
2 ない	6796	70.0



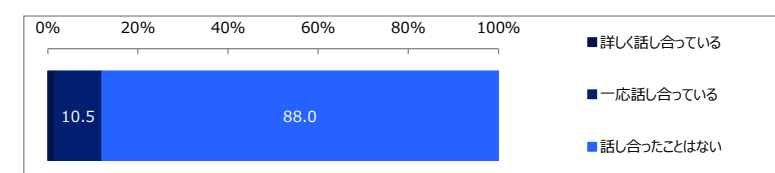
Q51.あなたは、人生の最終段階における医療・療養について、ご家族などの身近な人と話し合ったことはありますか。あてはまるもの1つをお選びください。

	n	%
全体	9708	100.0
1 詳しく話し合っている	188	1.9
2 一応話し合っている	2045	21.1
3 話し合ったことはない	7475	77.0



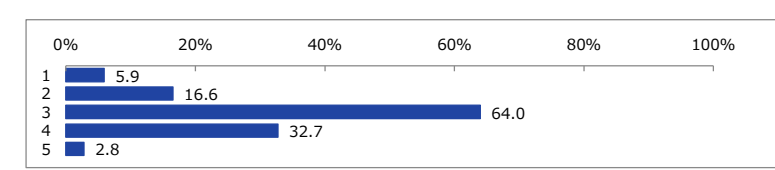
Q52.あなたは、人生の最終段階における医療・療養について、医療・介護関係者と話し合ったことはありますか。あてはまるもの1つをお選びください。

	n	%
全体	9708	100.0
1 詳しく話し合っている	141	1.5
2 一応話し合っている	1023	10.5
3 話し合ったことはない	8544	88.0



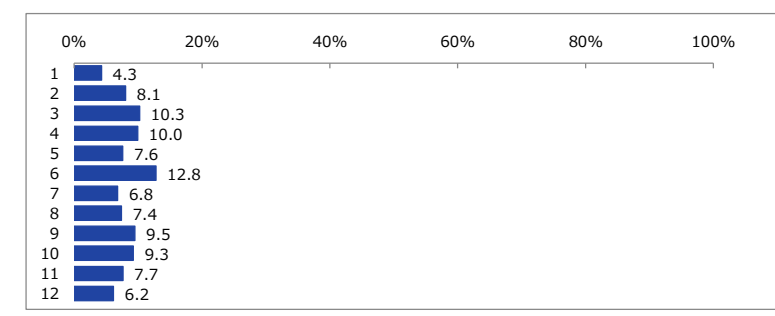
Q53.人生の最終段階における医療・療養について、あなたがこれまで話し合ったことはない理由は何ですか。当てはまるものすべてをお選びください。(いくつでも)

	n	%
全体	7388	100.0
1 話し合いたくないから	437	5.9
2 話し合う必要性を感じないから	1224	16.6
3 話し合うきっかけがなかったから	4727	64.0
4 知識が無いため、何を話し合っているかわからなかったから	2419	32.7
5 その他：	209	2.8



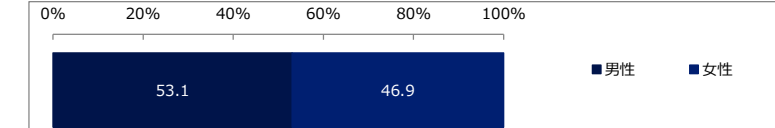
割付

	n	%
全体	9708	100.0
1 男性20代	418	4.3
2 男性30代	782	8.1
3 男性40代	998	10.3
4 男性50代	969	10.0
5 男性60代	741	7.6
6 男性70代以上	1246	12.8
7 女性20代	663	6.8
8 女性30代	721	7.4
9 女性40代	924	9.5
10 女性50代	901	9.3
11 女性60代	744	7.7
12 女性70代以上	601	6.2



性別

	n	%
全体	9708	100.0
1 男性	5154	53.1
2 女性	4554	46.9



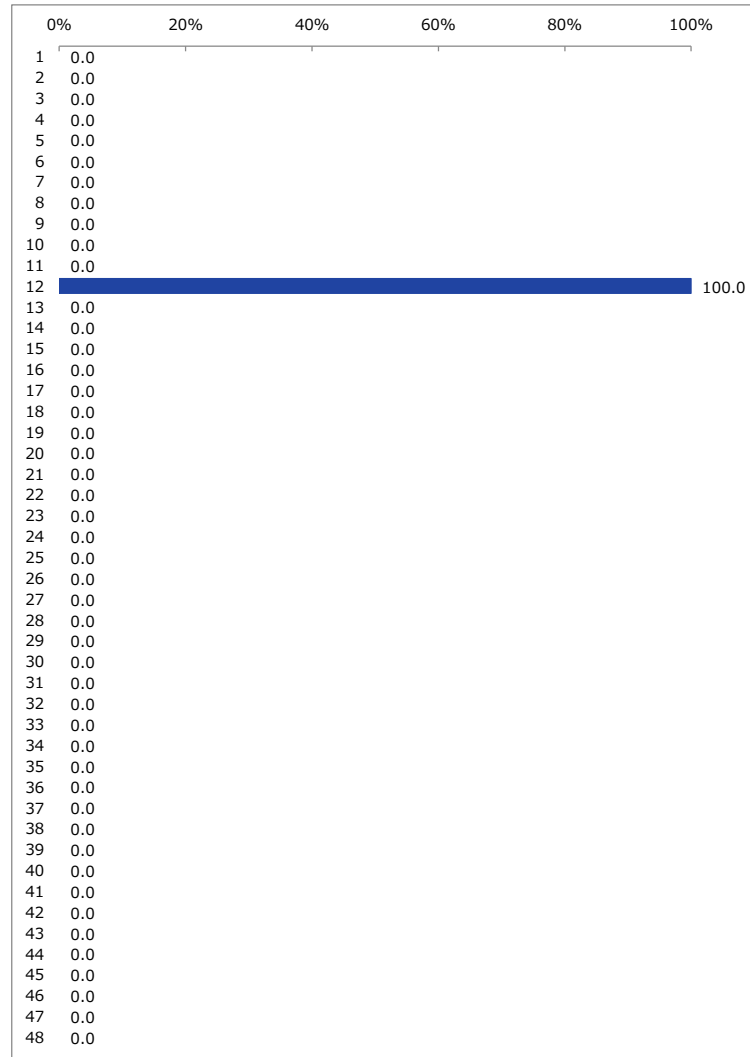
■単純集計表(n%表)

年齢  
\_歳

	値
全体	9708
平均値	51.62
最小値	20.00
最大値	89.00

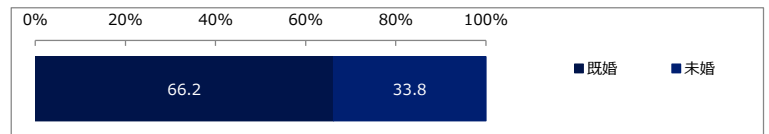
都道府県  
SA

	n	%
全体	9708	100.0
1 北海道	0	0.0
2 青森県	0	0.0
3 岩手県	0	0.0
4 宮城県	0	0.0
5 秋田県	0	0.0
6 山形県	0	0.0
7 福島県	0	0.0
8 茨城県	0	0.0
9 栃木県	0	0.0
10 群馬県	0	0.0
11 埼玉県	0	0.0
12 千葉県	9708	100.0
13 東京都	0	0.0
14 神奈川県	0	0.0
15 新潟県	0	0.0
16 富山県	0	0.0
17 石川県	0	0.0
18 福井県	0	0.0
19 山梨県	0	0.0
20 長野県	0	0.0
21 岐阜県	0	0.0
22 静岡県	0	0.0
23 愛知県	0	0.0
24 三重県	0	0.0
25 滋賀県	0	0.0
26 京都府	0	0.0
27 大阪府	0	0.0
28 兵庫県	0	0.0
29 奈良県	0	0.0
30 和歌山県	0	0.0
31 鳥取県	0	0.0
32 島根県	0	0.0
33 岡山県	0	0.0
34 広島県	0	0.0
35 山口県	0	0.0
36 徳島県	0	0.0
37 香川県	0	0.0
38 愛媛県	0	0.0
39 高知県	0	0.0
40 福岡県	0	0.0
41 佐賀県	0	0.0
42 長崎県	0	0.0
43 熊本県	0	0.0
44 大分県	0	0.0
45 宮崎県	0	0.0
46 鹿児島県	0	0.0
47 沖縄県	0	0.0
48 国外	0	0.0



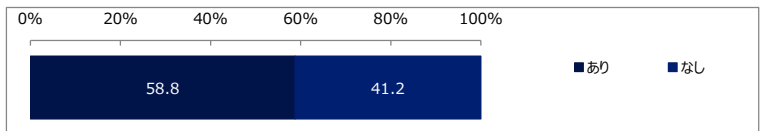
未既婚  
SA

	n	%
全体	9708	100.0
1 既婚	6428	66.2
2 未婚	3280	33.8



子供  
SA

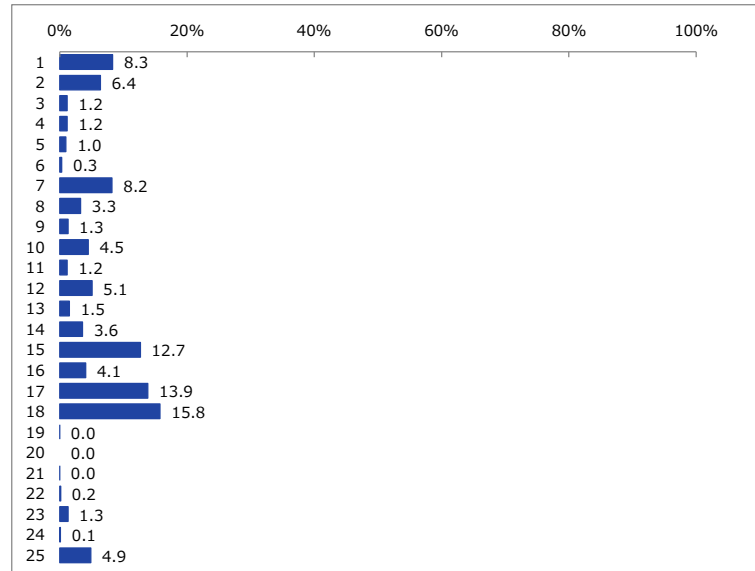
	n	%
全体	9708	100.0
1 あり	5707	58.8
2 なし	4001	41.2



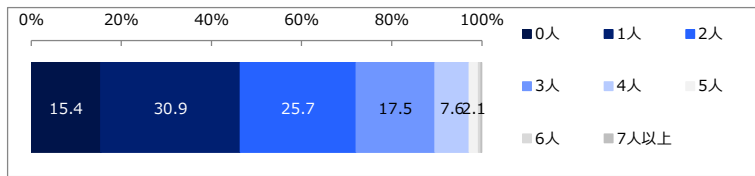


■単純集計表(n%表)

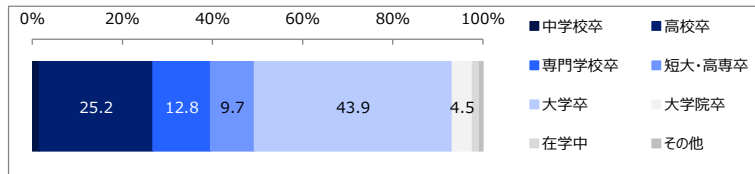
職種	n	%
SA		
全体	9708	100.0
1 営業・販売	808	8.3
2 研究・開発・技術者	622	6.4
3 総務・人事	116	1.2
4 財務・経理	117	1.2
5 企画・マーケティング	94	1.0
6 広報・広告・デザイン	32	0.3
7 事務職	799	8.2
8 管理職	318	3.3
9 会社経営・役員	127	1.3
10 公務員・団体職員	436	4.5
11 教職員	113	1.2
12 専門職(医師・看護師・弁護士など)	493	5.1
13 自由業	148	1.5
14 自営業	349	3.6
15 パート・アルバイト	1232	12.7
16 契約社員・派遣社員	397	4.1
17 専業主婦(主夫)	1348	13.9
18 無職	1532	15.8
19 小学生	1	0.0
20 中学生	0	0.0
21 高校生	1	0.0
22 短大・専門学校生	15	0.2
23 大学生	126	1.3
24 大学院生	12	0.1
25 その他	472	4.9



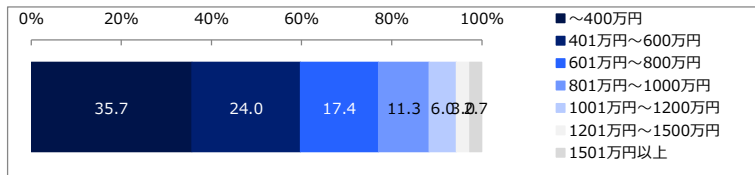
同居家族	n	%
SA		
全体	9708	100.0
1 0人	1499	15.4
2 1人	3004	30.9
3 2人	2494	25.7
4 3人	1699	17.5
5 4人	739	7.6
6 5人	201	2.1
7 6人	54	0.6
8 7人以上	18	0.2



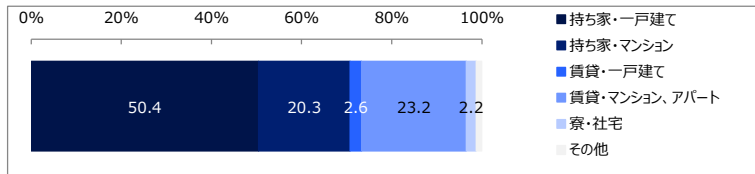
最終学歴	n	%
SA		
全体	9708	100.0
1 中学校卒	160	1.6
2 高校卒	2442	25.2
3 専門学校卒	1243	12.8
4 短大・高専卒	938	9.7
5 大学卒	4266	43.9
6 大学院卒	433	4.5
7 在学中	159	1.6
8 その他	67	0.7



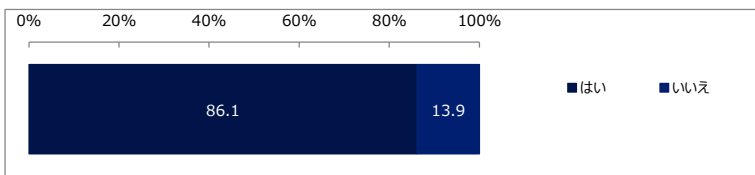
世帯年収	n	%
SA		
全体	9708	100.0
1 ~400万円	3463	35.7
2 401万円~600万円	2334	24.0
3 601万円~800万円	1685	17.4
4 801万円~1000万円	1094	11.3
5 1001万円~1200万円	580	6.0
6 1201万円~1500万円	289	3.0
7 1501万円以上	263	2.7



住居形態	n	%
SA		
全体	9708	100.0
1 持ち家・一戸建て	4896	50.4
2 持ち家・マンション	1974	20.3
3 賃貸・一戸建て	248	2.6
4 賃貸・マンション、アパート	2254	23.2
5 寮・社宅	211	2.2
6 その他	125	1.3



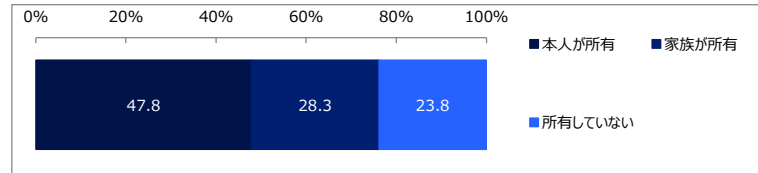
運転免許の所持	n	%
SA		
全体	9708	100.0
1 はい	8362	86.1
2 いいえ	1346	13.9



■単純集計表(n%表)

自家用車の所有  
SA

	n	%
全体	9708	100.0
1 本人が所有	4644	47.8
2 家族が所有	2749	28.3
3 所有していない	2315	23.8



年代  
SA

	n	%
全体	9708	100.0
1 20代	1081	11.1
2 30代	1503	15.5
3 40代	1922	19.8
4 50代	1870	19.3
5 60代	1485	15.3
6 70代以上	1847	19.0

